

資材用繊維

近年、化学繊維は自動車や建築・土木用途などの“産業資材”、そしてカーペットやオムツなどの“衛生・生活資材”といった「資材用繊維」としての利用割合が増大しています。その一方、それぞれの分野で新しい施工法や利用法が開発されるとともに、その用途に応じて要求される機能や性能も異なるため、資材用繊維素材の開発は高度化しています。また、資材用繊維製品の多様化、利用量の増大に伴い、使用後の回収や処理が課題とされるようになってきました。

そこで本講座では、産業資材用繊維に注目し、その種類や機能、性質、そして製法などの基礎について講義します。また、「自動車」「土木・建築」「水産」という産業資材の中核をなす分野については、それぞれの用途で求められる機能や性能について実例をもとに説明します。さらに、使用済み繊維の回収の仕組みやその処理技術についても講義します。

10:00～11:00	1. 「資材用繊維概論」（分類／機能／性質／繊維形態・構造体／製法など） 福井大学 繊維・マテリアル研究センター 教授 田上 秀一
11:10～12:10	2. 「資材用繊維の用途と機能」 2. 1 「自動車分野」 元東洋紡, 日本繊維技術士センター, 太田技術士事務所 代表 太田 昌三
13:10～14:00	2. 2 「土木・建築分野」 キョーワ（株） 開発・技術部 本部長 梶原 幸治
14:10～15:10	2. 3 「水産分野」 元ユニチカ, 日本繊維機械学会フェロー 迫部 唯行
15:20～16:20	3. 「資材用繊維と環境」 (使用済み繊維の回収・廃棄等の現状、そしてリサイクルなどの技術について) 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫

■日時：2026年2月6日（金）

■方法：オンライン開催（Microsoft Teamsを使用）

■申込：Web（学会HP、以下URL）よりお申込み下さい

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■申込締切：2026年1月23日（金）

■参加費（税別）

会 員：15,000円、協賛団体会員：15,000円

非会員：23,000円、学生会員：3,000円

学生非会員：5,000円

■主催：日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691, Fax：06-6443-4694

E-mail：info@tmsj.or.jp

【注意事項】

- (1) 配布資料は開催前に郵送いたします。
- (2) 請求書は開催前にメール送付または郵送いたします。参加費は事前または2026年3月末までに、振込みにてお支払い下さい。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担下さい。
- (3) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。
- (4) お申込み頂いた方のみの視聴に限定します。